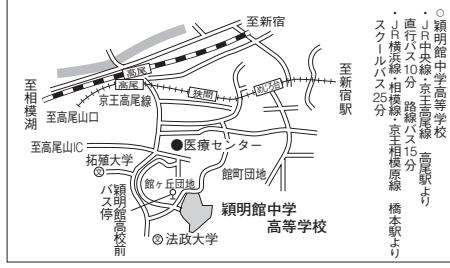


えいめいかん 穎明館中学校 高等学校

〒193-0944 東京都八王子市館町2600 TEL042-664-6000 校長 橋本 好広



[URL](https://www.emk.ac.jp) https://www.emk.ac.jp

沿革 1985年に穎明館高等学校が開校。1987年には穎明館中学校を併設して、中高一貫教育を始めました。2007年から高校募集を打ち切って、中高完全一貫校になりました。

校風・教育方針

穎明館では、優れた資質を秘めた向学心旺盛な若人を受け入れて、21世紀の国家を担い、国際社会に貢献する真のリーダーを育成するという志のもとに、Experience（経験）・Morality（道徳）・Knowledge（知識）を教育の3つの柱とし、教育方針を立てています。

生徒が志望大学に進学できるよう、高い学習到達目標のもとにきめ細かな教科指導に努める一方、生徒の進路意識の成長を促すための教育として、中学1年から高校3年まで、系統的なキャリア教育を推し進めています。それと同時に、生徒の自主的・主体的な諸活動をも重視しています。学力の形成と人格の形成とが車の両輪のように両立することによって、豊かな知性と高い品性を備えた教養人へと育っていくことを願っています。

カリキュラムの特色

中1から高2までは、基礎・基本の定着を重視し、英・国・数には6～7時間、社・理には4～5時間をあてています。それとともに、実技系の教科にも必要な時間数を確保して、全体として調和とバランスのとれた学力の形成を図っています。合理的なカリキュラム編成により、中2までに中学の、高2までに高校の学習内容をそれぞれ修得

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



し、高3では、大学入試に向けてのコース別の演習授業が中心となります。少人数での習熟度別授業は、高1の英語・数学・古典で始まり、理系・文系に分かれる高2からは、習熟度別授業や選択科目授業が大幅に増えます。ただし、まだ科目をしぼりこませることはせず、高2までは全員、5教科を履修することになっており、高3ではできるだけ多くの生徒が国公立大の受験に備えるよう指導しています。

高1では、外国人の講師が担当する第二外国語（フランス語・中国語）・英会話のうち1科目を希望により無料で受講できます。

放課後は、さまざまなレベルに対応した少人数での補習やゼミ、個人指導が盛んに行われます。夏季講習も高3は3週間にわたって無料で開講されます。12月～1月には、大学入試に臨む高3生対象の大学共通テスト対策直前講習を実施します。

生徒の自学自習の道しるべとなるよう、1年間の学習内容を盛り込んだ授業計画を作成して、生徒に配布しています。

環境・施設設備

高尾山を西方に望む、緑豊かな八王子丘陵に位置しています。JR横浜線・相模線・京王相模原線の橋本駅からスクールバスを運行しており、小田急線や田園都市線方面からの通学にも便利です。

入り口には長さ120mのシンボルブリッジが架かり、約13万m²という広大な校地には、モダンで明るく開放的な校舎をはじめ、スクールランチをとる食堂（ホール）、天体ドーム・図書閲覧室・



3学期制

登校時刻 8:20

昼食 月～金は給食、放課後・土曜日は食堂オープン、朝はパンなどの販売

土曜日 授業

動・委員会活動などを通して絆を深めます。ここで築いた人間関係は一生ものです。

EMK未来プロジェクト

穎明館では、6年間のカリキュラムやプログラムが綿密に組まれています。それを根底から支えるのが「EMK未来プロジェクト」。これは、伝統的な穎明館教育プログラムの見直しの上に新たな取り組みを加え、「現在から未来へ」と続く穎明館生たちの目標達成や自己実現を強力にサポートする学校改革です。中3からの「アドバンスト・スタンダードクラス」設置による一人ひとりの個に寄り添う進学指導の進化、学校中心型学習の習慣化を担う「EMK未来サポート」での学習支援の強化、挑戦心を育む「グローバル教育」の活性化、タブレット端末の活用・情報講義に基づくプログラミング実習などの「ICT教育」の充実化、SDGsを視野に入れグローバル体験を踏まえた「EMK探究プロジェクト」の深化、この5つのプロジェクトを柱に、教育環境を発展させ続けています。挑み続ける、変わり続ける穎明館教育にぜひご期待ください。

学校行事・クラブ活動

最大の学校行事は2学期に行う中高合同の文化祭・体育祭です。高2を中心とした希望者からなる実行委員が主体となり、企画・運営にあたります。この他、球技大会や芸術鑑賞などもあります。

校外行事としては、中1は日帰り、中2は広島、中3は奈良・京都、高1はUSA・カナダ（シアトル・バンクーバー）での体験学習を行っています。海外では語学研修を主目的とし、全員が一般家庭でのホームステイも体験します。

放課後は恵まれた施設を活用した部活動が盛んでいます。現在、体育系16団体、文化系15団体があり、多くは中高一緒にのびのびと活動しています。

中学生も高校生も男子も女子も、行事や部活

データファイル

■2026年度入試日程

中学校 *1回はグローバル・帰国生、3回はグローバルあり

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続切日
1回 50*	1/10～1/31	2/1	2/1	2/10
2回 40	1/10～1/31	2/1午後	2/1	2/10
3回 40*	1/10～2/1	2/2	2/2	2/10
4回 30	1/10～2/1	2/2午後	2/2	2/10
5回 20	1/10～2/3	2/4	2/4	2/10

高等学校 募集を行っていないません

■2026年度選考方法・入試科目

中学校 一般1・3回：4科 2・4・5回：

総合I（国・社）・総合II（算・理） グローバル1

回：3科（国・算・英） 3回：2科（国・算、

英語は1回の点数を利用） 帰国生：国・算・面接

〈配点・時間〉 国・算・英=各100点50分 理・

社=各60点30分 総合I=100点50分（国60点・

社40点） 総合II=100点50分（算60点・理40点）

〈面接〉 帰国生のみ生徒個人 日本語

■2025年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
167人	129人	0人	1人	0人	0人	37人

〈主な現役合格者数〉 北海道大1 お茶の水女子

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

学校説明会 要予約

学校説明会 10/25 11/22 12/13

オンライン 11/8 12月 1月 授業見学会 1/10

見学できる行事 要予約

文化祭 9/20・9/21(個別相談会あり)

体育祭 10/1